



## ケーブルとコネクタ

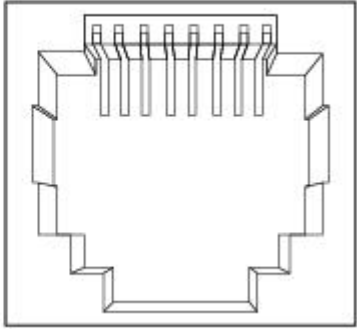
- コネクタの仕様 (1 ページ)
- ケーブルおよびアダプタ (4 ページ)

### コネクタの仕様

#### 10/100/1000 ポート

スイッチ上の 10/100/1000 イーサネット ポートには RJ-45 コネクタを使用します。

図 1: 10/100/1000 ポートのピン割り当て

Pin	Label	1 2 3 4 5 6 7 8
1	TP0+	
2	TP0-	
3	TP1+	
4	TP2+	
5	TP2-	
6	TP1-	
7	TP3+	
8	TP3-	



(注) コネクタ ピン 1、2、3、および 6 は PoE に使用されます。

#### SFP モジュールコネクタ

次の図に、SFP モジュールスロットで使用する LC 型コネクタを示します。これは、光ファイバケーブルコネクタです。

図 2: 光ファイバ SFP モジュールの LC コネクタ

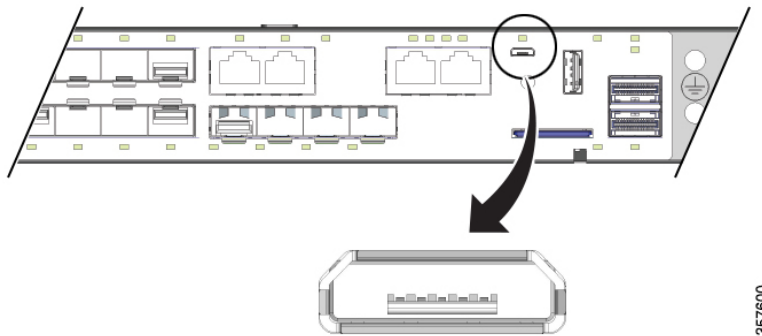


**警告** 接続されていない光ファイバケーブルやコネクタからは目に見えないレーザー光が放射されている可能性があります。レーザー光を直視したり、光学機器を使用して直接見たりしないでください。\*ステートメント 1051

## コンソールポート

スイッチにはコンソールポートとして、USB マイクロタイプ B ポートと RJ-45 コンソールポートの 2 つが前面パネルにあります。

図 3: USB マイクロタイプ B ポート

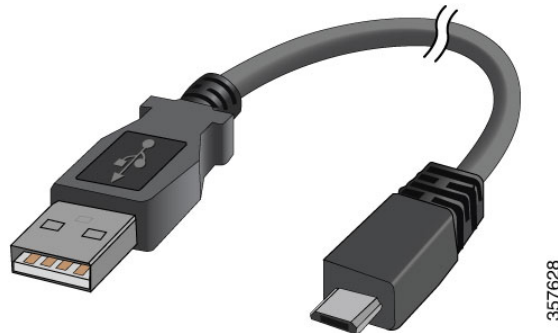


USB コンソールポートには、次の図に示す USB タイプ B から 5 ピン mini タイプ B へのケーブルを使用します。USB マイクロタイプ A から USB mini タイプ B へのケーブルは提供されません。



(注) Linux を実行している場合は、**Screen** ではなく、**Minicom** を使用して USB コンソールにアクセスします。

図 4: USB マイクロタイプ B から USB 5 ピンマイクロタイプ B へのケーブル



RJ-45 コンソールポートでは 8 ピン RJ-45 コネクタを使用します。付属の RJ-45/DB-9 アダプタケーブルは、スイッチのコンソールポートとコンソール PC の接続に使用します。スイッチのコンソールポートを端末に接続する場合は、RJ-45/DB-25 メス DTE アダプタが必要です。このアダプタが入ったキット（部品番号：ACS-DSBUASYN=）を発注してください。

## アラームポート

アラームポートには RJ-45 コネクタが使用されています。

図 5: アラームポートの詳細

### Alarm Input Details

Normally-Open (NO) Contacts  
"closed" triggers alarm

To Pin 8 Alarm In Common      To Pin 1, 2, 4, or 5 Alarm Input

---

Normally-Closed (NC) Contacts  
"open" triggers alarm

To Pin 8 Alarm In Common      To Pin 1, 2, 4, or 5 Alarm Input

### IE9300 supports:

- Four External Alarm Inputs
- One form C output

Alarm Connection	RJ-45 Pin
Alarm 1 input	1
Alarm 2 input	2
Alarm Output N/C	3
Alarm 3 input	4
Alarm 4 input	5
Alarm Output N/O	6
Alarm Output Common	7
Alarm Input Common	8

### Alarm Output Details

Form-C  
Normally-Open/Normally-Closed Contacts  
"No Alarm" State Shown(default config)

To Pin 6 Alarm Out N/O      To Pin 3 Alarm Out N/C

To Pin 7 Alarm Out Common

**RJ-45 Alarm Connector on IE9300 Chassis**

詳細については、[アラーム](#)と「アラーム電力定格」の項を参照してください。

# ケーブルおよびアダプタ

## SFP モジュールのケーブル

各ポートはケーブルの両端の波長仕様が一致している必要があります。また、通信の信頼性を高めるため、ケーブル長は制限値を超えないものとします。

SFP/SFP+ モジュールおよびケーブルの詳細については、Cisco.com の [トランシーバモジュール](#) を参照してください。

## コンソールポートアダプタのピン割り当て

コンソールポートでは 8 ピン RJ-45 コネクタを使用します。コンソールケーブルを注文しなかった場合は、RJ-45/DB-9 アダプタケーブルでスイッチのコンソールポートと PC のコンソールポートを接続する必要があります。スイッチのコンソールポートを端末に接続する場合は、RJ-45/DB-25 メス DTE アダプタが必要です。アダプタは発注できます（部品番号 ACS-DSBUASYN=）。

次の表に、コンソールポート、RJ-45/DB-9 アダプタケーブル、およびコンソールデバイスを示します。

表 1: コンソールポートアダプタのピン割り当て (RJ-45/DB-9)

スイッチ コンソールポート (DTE) 信号	RJ-45-to-DB-9 ターミナルアダプタ DB-9 ピン	コンソール装置 信号
RTS	8	CTS
DTR	6	DSR
TxD	2	RxD
GND	5	GND
RxD	3	TxD
DSR	4	DTR
CTS	7	RTS



(注) RJ-45/DB-25 メス DTE アダプタが別途必要です。このアダプタはシスコに発注できます（部品番号 ACS-DSBUASYN=）。

次の表に、ピン割り当てを示します。

表 2:コンソールポートアダプタのピン割り当て (RJ-45/DB-25)

スイッチ コンソール ポート (DTE) 信号	RJ-45-to-DB-25 アダプタ DB-25 ピン	コンソール装置 信号
RTS	5	CTS
DTR	3	DSR
TxD	6	RxD
GND	7	GND
RxD	2	TxD
DSR	20	DTR
CTS	4	RTS

